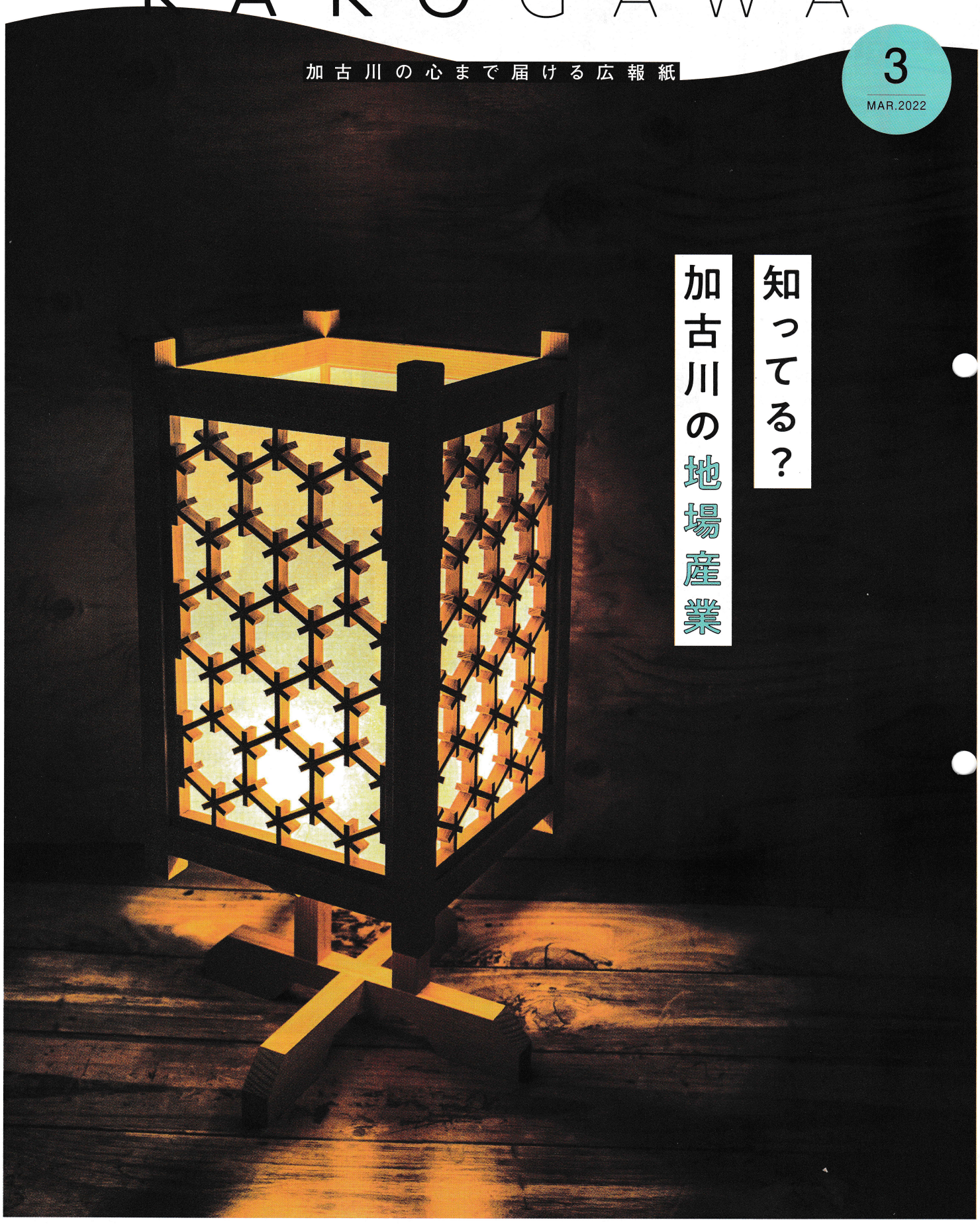
令和4年3月
No.980

広報かこがわ

KAKOGAWA

加古川の心まで届ける広報紙

3
MAR.2022



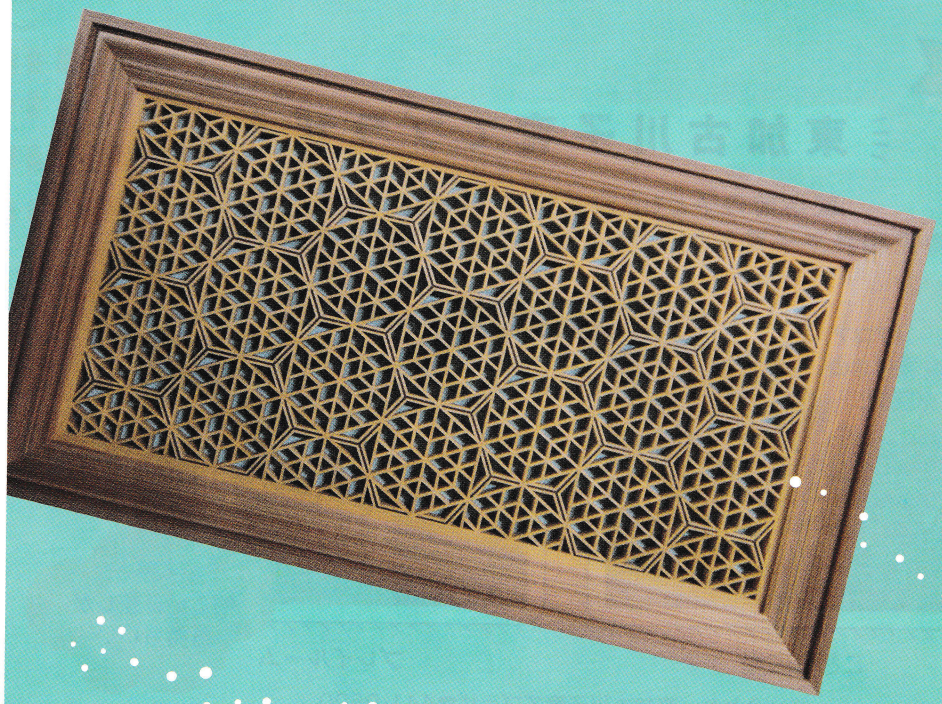
知ってる？ 加古川の地場産業

加古川市

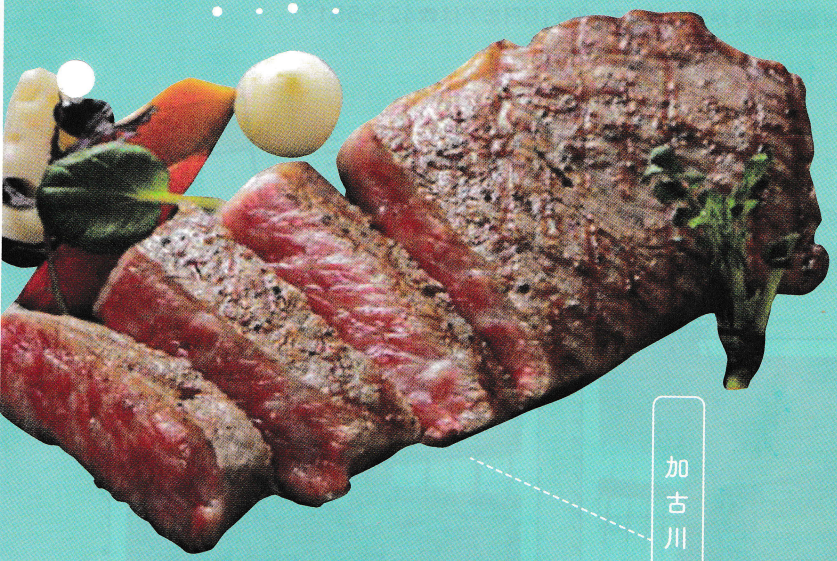
特集1

知ってる？ 加古川の地場産業

清流加古川の恵みを受けて発展してきた産業。
地域の特色を生かした加古川の逸品を紹介します。



国包建具



加古川和牛



加古川パスタ



靴下

国包建具（くにかね）

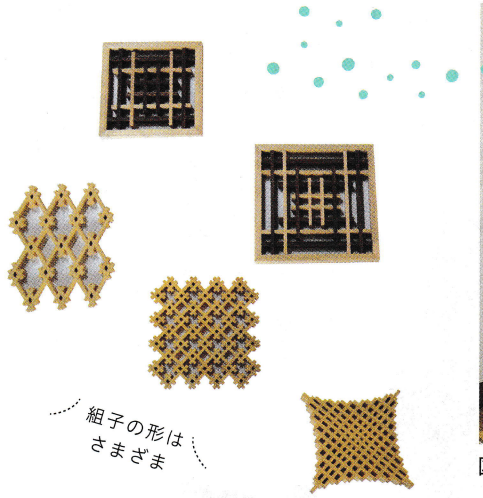
職人が技を競い合い発展
華麗で繊細な伝統

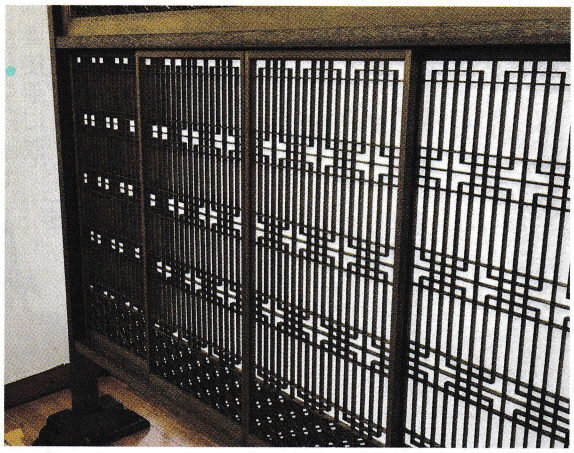
発祥は江戸時代中期といわれていて、加古川は物資運搬の重要な水路でした。上荘町国包地区は酒米を運ぶ高瀬舟の寄港地であり、北播磨から運ばれる木材の集積地としても栄え、集まった木材を加工する産業が生まれ発展したとされています。



高橋建具製作所の干網障子

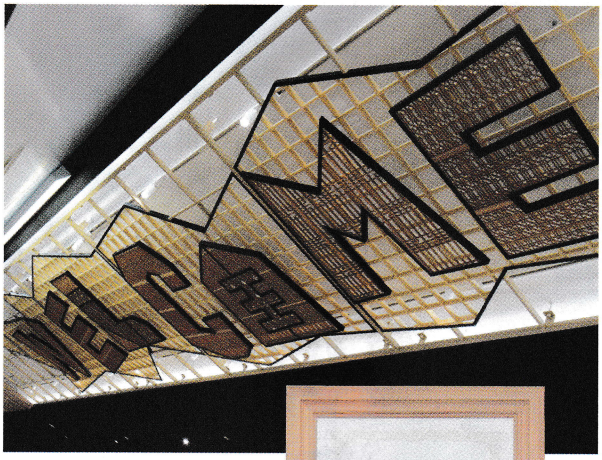
国包建具は緻密な細工を施したデザインが特徴。中でも「組子（くみこ）」という技術は、釘を使わずに大小さまざまな長さの木材を複雑に組み合わせて模様を描くもので、職人の技が光ります。



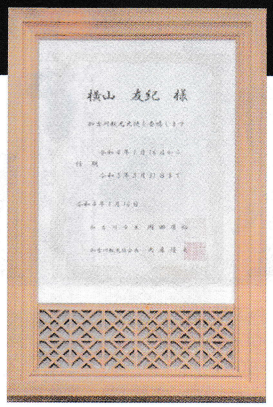


国包公会堂に納まる書院障子

こんなところにも



アリオ加古川
1階通路の天井



加古川観光大使委嘱状のオリジナル額縁

へえ 「国包建具」豆知識

色は木の地色のみ。
木の色はさまざまで紫や金もあるそう

建具のデザインは
職人にお任せが一般的

組子の製作は1カ所から徐々に広げていく。
パズルのようでパズルでない!?

市内で建築中のマンションエントランスにも
建具をモチーフとしたデザインウォールを採用